



令和6年度 活動記録

事業所緑化

川崎市みどりの事業所推進協議会



三菱ふそうトラック・バス株式会社
令和6年度川崎市環境功労者表彰受賞事業所

市民 150 万本植樹運動

生田出張所新広場植樹祭

令和 6 年 10 月 5 日 (土) 開催

川崎市では、緑豊かなまちづくりを実現するため、150 万本の植樹を目指す「市民 150 万本植樹運動」を推進しており、取組の一環として植樹祭を開催しております。

「川崎市みどりの事業所推進協議会」は、この事業に協賛しており、各事業所敷地内への植樹や、植樹祭への支援、社員の参加などの協力をしています。

令和 6 年度は、多摩区の生田出張所新広場で植樹祭が開催されました。式典には、川崎市みどりの事業所推進協議会を代表して会長事業所が出席しました。

当日は多くの市民・関係者が参加し、ハクチョウゲ、ユキヤナギなどの苗木約 300 本が植樹されました。



目 次

会長あいさつ	味の素株式会社 川崎事業所 参事	白土 元嗣	1
市長あいさつ	川崎市長	福田 紀彦	2
事業所の取組			
富士電機株式会社 川崎工場			3
三菱ふそうトラック・バス株式会社			4
川崎市みどりの事業所推進協議会の活動			5
幹事会の記録			8
川崎市からのお知らせ			9





更なる「みどり」ある豊かな地域・まちづくりの推進を

川崎市みどりの事業所推進協議会

会長 白 土 元 嗣

(味の素株式会社 川崎事業所 参事)

平素より「川崎市みどりの事業所推進協議会」の活動に御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。当協議会は令和4年度に50周年を迎えましたが、50年以上にわたり続けていることは加盟する事業所様の努力の賜物と思っております。

「川崎市みどりの事業所推進協議会」は昭和47年に「川崎市工場緑化推進協議会」として設置されて以降、川崎市と事業所の官民が一体となり、協働で緑化活動と緑化意識の向上に取り組み、発足当時3.6%であった緑化率が、現在では10%を超え、緑化面積も約38.35haから約145.2haに拡大しました。ひとえに川崎市をはじめ、事業所の皆様の御指導、御尽力の賜物と改めて、厚く御礼を申し上げます。

また、我々「川崎市みどりの事業所推進協議会」は、川崎市の様々な取り組みを積極的に参画、展開し「みどり」による安らぎある、まちづくりに大きな役割を果たし、都市緑化の推進の一翼を担う事業所の緑化を推進してまいりました。

事業所の緑化はSDGs達成の為にも、大きな役割を担っています。官民が一体となり緑化を進めることは、地域に住む方々の暮らしを豊かにするだけでなく、地球規模での豊かさを実現し、後世に引き継ぐ、大変重要な意義があります。今後も当協議会に加盟する事業所が丸となって緑化活動を実施し、地域の活性化を図っていききたいと考えております。

昨年7月に川崎市は市制100周年を迎え、象徴的な事業となります全国都市緑化かわさきフェアが全国で初めて「秋」と「春」の2期に分けて、富士見公園、等々力緑地、生田緑地の3つの会場で開催されました。ほかにも、駅周辺や商業施設など市域全体で、我々「川崎市みどりの事業所推進協議会」の取り組みを市民、地域の団体の皆さんとともに、全国に発信することができました。

全国都市緑化かわさきフェアは終了致しましたが、将来像としてのスローガンであります「みどりでつなげる 暮らしやすく住み続けたいまち」に向けまして、当協議会と致しまして事業所の緑化に取り組んでまいります。

最後になりましたが、「最幸のまち かわさき」を目指し「みどり」ある豊かな地域づくり、まちづくりの推進に、今後も取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続き皆様の御指導、御支援を賜りますようお願い申し上げます。



「最幸のまち かわさき」をめざして

川崎市長 福田 紀彦

「川崎市みどりの事業所推進協議会」の加盟事業所の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素より市政に対し御理解、御協力をいただきますとともに、本市の発展に多大なる御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、市制 100 周年の節目を迎えた川崎が大きなにぎわいを見せた 1 年でありました。多くの方々と一緒に 100 周年の喜びを分かち合った「記念式典」のほか、「全国都市緑化かわさきフェア」では、コア会場の富士見公園、等々力緑地、生田緑地とその周辺で多くの方にお楽しみいただいたところです。

かわさきフェアを通じて、多様な主体との協働・共創によるみどりの新たな価値が創出されているとともに、みどりを介して、人と人、人とまちがつながるきっかけが生み出されており、これも一重に、事業者の皆様には多大な御協力をいただいた賜物であると、ここに改めて感謝申し上げます。

さて、本市におきましては、地球温暖化がますます深刻化する中で、市民や事業者の皆様と協働しながら、環境先進都市として本市がこれまでに培った技術を活かし、脱炭素社会の実現に向けて、持続可能なまちづくりを進めており、様々な主体と力を合わせて、市民の皆様の貴重な財産である緑や水などの自然環境を守り、次世代へ継承する取組を行っております。

また、緑と水の豊かな環境をつくりだす取組として、協働の取組による緑の創出と育成につきましては、かわさきフェアを契機として、緑の質の向上をめざすとともに、緑を取り巻く状況変化等に対応するため、剪定などの維持管理の計画的な推進に加え、多様な主体との協働の上で、行政が担うべき役割を示した「緑の維持管理のあり方」の策定に向けた取組を進めており、こうした取組を通じて、人と自然が共生する豊かな社会をつくりだしてまいります。

結びに、市民の皆様の貴重な財産である緑や水などの自然環境を守り、次世代へ継承していくため、今後も引き続き、皆様の事業所の緑化を推進していただくとともに、本市の緑化行政に御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

事業所の取組

富士電機株式会社 川崎工場

事業所紹介

所在地	川崎市川崎区田辺新田1番1号
設立	1925年
敷地面積	177,987㎡
事業内容	発電プラント(火力、地熱、原子力、水力) 社会インフラ(輸送システム、道路トンネル換気設備など)

緑化および環境への取組

◆EE センター屋上(癒しの丘)および緑地清掃活動

EE センターの屋上、通称「癒しの丘」は従業員のリフレッシュスペースで、四季折々の花が咲く場所です。屋上からは遠くに富士山が望めることもあり、心地よい景観を楽しむことができます。また、富士稻荷神社が鎮座し、従業員の幸せと会社の繁栄を見守っています。さらに、この屋上緑地を保全するため、当社は年に6回、社員による「緑地清掃活動」を行っています。この活動では、雑草取りを通じて環境意識を高めるとともに、社員が協力して緑地の維持に努めています。



◆銀杏並木歩道

工場内の歩道には、銀杏並木が立ち並び、緑豊かな環境が広がっています。この歩道は四季折々の風景を楽しむことができ、特に秋には黄金色に輝く銀杏の葉が美しい景観を提供します。これは従業員にとって、自然と共生しながらリラックスできる場所として親しまれています。



◆池

工場の正門横に広がる池は、公共歩道に面しており、多様な生物が見られる場所です。この池には多くの水生植物やヤゴ(トンボの幼虫)が生息しており、生物たちの重要な繁殖地となっています。地域における生態系保護の一環として、この池を適切に維持・管理しています。



◆環境保護活動(クリーンアップ大作戦)

地域社会への貢献活動の一環として、川崎市主催の市内統一美化活動に合わせて工場周辺の清掃活動「クリーンアップ大作戦」を実施し参加しています。当工場は幹線道路を一本越えると住宅街が広がっており、子どもからご年配の方々まで多くの方が生活されています。この活動を通じて、地域全体の美化と住みやすい環境作りに貢献しています。



◆理科教室

当工場では、地域貢献活動の一環として、小学生を対象に「理科教室」を開催しています。子どもたちの理科ばなれが進む中、理科の楽しさを知ってもらい、科学的な思考を身につけてもらうことを目指しています。この教室を通じて、将来の科学者や技術者の育成に寄与できればと考えています。



私たちは、緑化や環境保護のために様々な取り組みを行い、持続可能な社会の実現に向けて努めています。

事業所の取組

三菱ふそうトラック・バス株式会社

事業所紹介

三菱ふそうトラック・バス株式会社(MFTBC) 川崎製作所は 1941 年(昭和 16 年)、三菱重工業株式会社東京機器製作所川崎工作部(当時)として発足、日本最大級の鋳鍛工場として操業を開始しました。

当工場は現在小型・中型・大型トラック及び産業エンジン等を生産し、世界約 170 の国と地域へ輸出しています。

所在地・敷地面積

川崎市中原区大倉町10番地

敷地面積:330,000 m²

緑地面積:49,000 m²

(含む FUSO グリーンガーデン)



緑化および環境への取組

◆多摩川河川敷の清掃活動

環境保護活動への貢献の1つとして、毎年、様々なクリーンアップ活動を実施していますが、2023 年には三菱ふそう本社近くの多摩川河川敷の清掃活動を実施しました。

清掃はニケ領せせらぎ館での環境教育実践や市民活動への支援を行う NPO 法人 多摩川エコミュージアムとの協業で実施され、多摩川の中流となる小田急高架橋付近で、ペットボトル、吸い殻、プラスチックゴミなど、川の上流から流れてきて駐留している多くの廃棄物を回収しました。清掃活動実施後には食文化が環境に与える影響について知ってもらうために大豆ミートを使用したハンバーガーの試食会も催されました。



◆川崎市環境功労者表彰受賞

2024 年度には、持続可能性の取り組みと地域社会への貢献が評価され川崎市から環境功労者表彰を授与されました。

MFTBC は、商用車の電動化のパイオニアとしてだけでなく、製品ライフサイクル全体にわたる幅広い取り組みにおいても、カーボンニュートラル社会の実現に向けた努力を続けています。



製造分野は 2025 年までのカーボンニュートラル化を目指し、川崎製作所と中津工場では 2015 年比でエネルギー消費量を 30%程度削減しており、2022 年以降は電力供給を実質再生可能エネルギー由来に切り替えることで CO2 排出量は 70%低減を達成しています。製品分野でも国内初の量産 EV 小型トラック「eCanter」を 2017 年に発売するなど、脱炭素化を続けています。

川崎市みどりの事業所推進協議会の活動(令和6年度)

4月19日(金) 第52回定期総会・講演会

定期総会につきましては、第48回から第50回までは新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面開催を行っていましたが、令和5年度以降は会場に集まっての開催を継続しています。当日は会員事業所の皆様のご協力もあり、滞りなく、懇親会まで終えることができました。

【定期総会】

参加者 25 事業所 34 名

場 所 川崎市役所本庁舎 2 階ホール



【講演会】

演 題 「データで見る「みどり」の価値
～ストレス・暑熱軽減効果～」

講 師 鶴見 賢治 氏
(川崎市環境局環境総合研究所)



広報活動

機関誌「事業所緑化<<令和6年度活動記録>>」

発行年月 令和7年5月

発行部数 150部

配布先 会員事業所ほか



11月7日(木) 川崎市環境功労者表彰

表彰事業所 ①みどりの事業所推進協議会 ②三菱ふそうトラック・バス株式会社
部 門 ①緑の保全及び緑化の推進 ②複合的な環境保全活動の推進
場 所 カルッツかわさきホール



表彰理由

- ①みどりの事業所推進協議会については、事業所の緑化推進にむけて講習会や視察を行い、公共のみどりに寄与しており、長年にわたり臨海部等における緑地の保全、緑化の推進に尽力しているため。
- ②三菱ふそうトラック・バス株式会社については、緑化率や緑化面積等、みどりの量の視点からの取組のみならず、地域の要望にも対応した緑地や、生物多様性に配慮したエリアを整備している。また、ファミリーデー等のイベント開催や、公共のみどりの認定など、みどりのオープンスペースを活用した地域の魅力づくりの取組が、みどりの付加価値を高め、持続可能なまちづくりに寄与している。さらに、環境情報を積極的に公開し、多摩川河川敷ほか地域の清掃活動などによる地域貢献に向けた取組を行うとともに、EVトラックの市場導入、その製造工場におけるヒートポンプや排熱活用などによる省エネ・カーボンニュートラル化の積極推進など、製品のライフサイクル全ての段階において脱炭素化の取組を進めており、複合的な環境保全活動の推進に貢献しているため。

11月中旬 緑化啓発グッズ配布

配布植物 ① サクラ
② ガジュマル ※選択制

【ガジュマル】

原産地 亜熱帯から熱帯地方

特徴 クワ科分類されている常緑高木で、比較的耐陰性、耐寒性があるので、育てやすく人気があります。



全国都市緑化かわさきフェアにおける取組

花壇植付け

日 程 秋:10月12日(土)、春:3月15日(土)

参 加 者 秋:5事業所19名、春:7事業所22名

場 所 教育文化会館前花壇

教育文化会館前の花壇で、事業所の参加による花壇の植え付けを実施しました。



みどりの事業所緑化展示

日 程 秋:10月19日(土)~11月17日(日)

春:3月22日(土)~4月13日(日)

場 所 富士見公園パークセンター

富士見公園のパークセンター内で、みどりの事業所推進協議会の活動や、各事業所の緑化の具体的な取り組みを紹介する展示を行い、みどりの事業所推進協議会の活動・成果をPRしました。



幹事会の記録

第 1 回 幹事会

令和 6 年 4 月 8 日 川崎市役所本庁舎 1 8 階 1 8 0 2 会議室

- 1 第 5 2 回定期総会（案）について
- 2 第 5 2 回定期総会に付する議案書（案）について ほか

第 2 回 幹事会

令和 6 年 6 月 1 3 日 川崎市役所本庁舎 1 7 階建設緑政局会議室

- 1 全国都市緑化かわさきフェア 富士見公園出展ブース意見交換について

第 3 回 幹事会

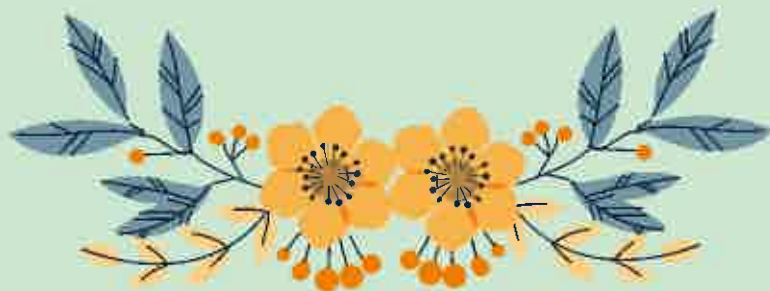
令和 6 年 9 月 3 日 川崎市役所本庁舎 1 2 階 1 2 0 2 会議室

- 1 全国都市緑化かわさきフェア 富士見公園出展ブース内容確認について

第 4 回 幹事会

令和 7 年 1 月 2 7 日 川崎市役所本庁舎 1 7 階 1 7 0 2 会議室

- 1 公共のみどりについて
- 2 令和 7 年度定期総会について
- 3 令和 6 年度機関紙「事業所緑化」について
- 4 全国都市緑化かわさきフェアでの取組内容について
- 5 1 5 0 万本植樹祭について



川崎市からのお知らせ

企業等と連携した新たな緑地保全施策「かわさき里山コラボ」

身近な里山は、癒しの空間であるだけでなく、生き物の生息生育機能、二酸化炭素の吸収源、緑のダムとしての機能など、我々の生活に欠かすことのできないものです。

あまり知られていないかもしれませんが、実は川崎市にも多くの里山が残されており、

現在、下表のとおり保全管理活動に関する協定等を締結し、年2～3回、竹伐採やササ刈りなどの保全管理活動を行っています。回数を追うごとに、綺麗になっていく里山を実感していただいています。御興味のある事業所の皆様はぜひ事務局までお声掛けをお願いします！！

保全管理活動地区	締結先企業等
栗木山王山特別緑地保全地区(麻生区栗木:2.0ha)	富士通株式会社 Fujitsu Technology Park
久末東特別緑地保全地区(高津区久末:0.8ha)	NECプラットフォームズ株式会社
王禪寺東特別緑地保全地区(麻生区王禪寺東:0.9ha)	川崎信用金庫
岡上丸山特別緑地保全地区(麻生区岡上:1.3ha)	岡上小学校 及び 和光大学
久末イノ木特別緑地保全地区(高津区久末:0.9ha)	日本ロレアル株式会社
水沢特別緑地保全地区(宮前区水沢:0.9ha)	まいばすけっと株式会社 及び 公益財団法人かながわトラストみどり財団
西黒川特別緑地保全地区(麻生区黒川:11.0ha)	株式会社地域環境計画
真福寺谷特別緑地保全地区(麻生区王禪寺西:0.2ha)	アジア航測株式会社



保全管理活動の様子

公共のみどり

公開性が高く、地域の景観形成に寄与している事業所の緑化地などを「公共のみどり」として認定しています。

令和6年度公共のみどり事業所一覧
三菱ふそう・トラックバス株式会社
花王株式会社川崎工場
富士通株式会社 Fujitsu Technology Park
味の素株式会社川崎事業所
株式会社富士通ゼネラル
ペトリファインテクノロジー株式会社
エリーパワー株式会社川崎事業所
DHF(第一高周波工業株)京浜製造所・水江
(株)朝日プリンテック川崎工場
【不動産信託受託者】三井住友信託銀行(株)
株式会社東芝 小向事業所
サントリーホールディングス(株)サントリー商品開発センター



令和5年度事業所緑化データ

協定締結事業所	62事業所	緑化率10%以上達成事業所
緑化率	10.5%	10%台 23事業所
(昭和47年発足時3.6%)		20%台 9事業所
緑化面積	145.2ha	30%台 4事業所

編集後記

令和6年度も植樹祭をはじめとする、市の緑化事業に御協力いただきありがとうございました。昨年度も多くの方に御参加いただきました「市民150万本植樹運動」では、毎年みどりの事業所推進協議会からの御寄附により、お土産用の花苗・苗木等配布させていただいております。御協力いただきました事業所の皆様に、この場をお借りして御礼を申し上げます。

本年度も協議会の運営について、御理解・御協力のほどよろしくをお願いいたします。



発行日 令和7年5月

発行 川崎市みどりの事業所推進協議会

(川崎市建設緑政局グリーンコミュニティ推進室)

電話 044-200-2380

川崎市緑化基金

みなさまの御協力を
お願いします。



川崎市内の「緑」を守り・育て・増やす
ために基金への御協力をお願いします！



皆様からいただいた寄附金は
緑化基金として活用し、
緑化推進や緑地保全、協働推進など、
都市緑化の推進に
役立てられています。



緑化基金を活用した主な事業

都市緑化整備事業、緑化推進事業、緑のボランティアセンター運営事業、保全緑地育成事業など

基金への寄附と税の控除について (法人の場合)

確定申告によって、寄附された金額を法人税法(第37条)の規定により、損金参入することができます。

お問合せ

川崎市 建設緑政局
グリーンコミュニティ推進室

電話 (044) 200-1203 FAX (044) 200-3973

(各種助成などの手続)
(公財) 川崎市公園緑地協会

電話 (044) 711-6631 FAX (044) 722-8410



富士電機株式会社 川崎工場